



### 3 交付実績

(件、千円)

項目	30年度(決算)	元年度(決算)	2年度(決算)	3年度(予算)
交付(見込み)件数	-	0	0	1
決算(予算)額	-	0	0	2,000
国庫支出金	-	0	0	900
都支出金	-	0	0	500
その他	-	0	0	0
一般財源	-	0	0	600
交付実績の特記事項				

### 4 補助金の交付の適否に関する基準 [○:適合、△:適合しているが課題あり、×:不適合、-:非該当]

項目	内 容	判定	判定の理由(△、×の場合のみ記載)
必要性 (公益性)	補助事業等が、社会情勢や区民ニーズに適合しているか	○	
	基本構想、総合戦略、個別計画等の区の政策に適合しているか	○	
	区と区民等の役割分担の中で、区が補助すべき事業であるか	○	
	実施しなかった場合に大きなマイナスの影響が生じるか	○	
公平性	補助要件に該当する補助事業者等であれば、誰でも補助金の申請をする機会が確保されているか	○	
	交付先は適正な手続きによって決定されているか	○	
効率性 (有効性)	補助金の交付以外の代替策はないか	○	
	補助金の交付による効果が認められるか	-	
	補助金額に見合う具体的効果が認められるか	-	
	事業実施の効果が広く区民に還元されているか	-	
適正性 (適格性) (妥当性) ※個人等の補助金については不要	法令等に抵触していないか	-	
	団体等の活動内容が補助目的と合致しているか	-	
	団体等の会計処理や補助金の使途が適正か	-	

### 5 効果、課題及び今後の方向性

効果	空家の利用希望者からの問い合わせはあり、内容も多様であるため、空家利用について需要があることが認められる。
課題	空家の所有者からの登録の申込みがないため、利用希望者に提示できる情報がない。
今後の方向性	ホームページ、区報、ちらし、ポスター、ツイッター等を活用するとともに、相談があった空家の所有者への通知にちらしを同封する等、事業を普及させるべく、広く周知を図っていく。